

選 択 科 目

(1～58 ページ)

注 意

- 試験開始の合図があるまで、問題用紙を開いてはいけません。
- この問題冊子には、次の5科目の問題が収められています。
 歴史総合、日本史探究 (1～13 ページ)
 歴史総合、世界史探究 (15～22 ページ)
 地理総合、地 理 探 究 (23～37 ページ)
 公 共、政治・経済 (39～48 ページ)
 数 学 (49～55 ページ)
- 5科目の中から1科目を選択し、解答は解答用紙にマークしてください。解答用紙は5科目共通です。解答用紙にはマーク式解答欄の番号が **1**～**75** までありますが、使用しない解答欄も含まれています。
- 解答用紙に受験番号・氏名を記入してください。
 受験番号と選択科目は、下記の「受験番号欄記入例」「選択科目欄記入例」に従って正確にマークしてください。
- 試験時間は **60分** です。
- 試験開始後、問題用紙に不備(ページのふぞろい・印刷不鮮明など)があったら申し出てください。
- 中途退出は認めません。試験終了後、問題用紙は持ち帰ってください。

解答用紙の受験番号欄記入例・選択科目欄記入例

「数学」を選択した場合

数字の位置に注意してマークしてください

受 験 番 号 欄				
1	2	5	9	6
0	0	0	0	0
●	1	1	1	1
2	●	2	2	2
3	3	3	3	3
4	4	4	4	4
5	5	●	5	5
6	6	6	6	●
7	7	7	7	7
8	8	8	8	8
9	9	9	●	9

選 択 科 目 欄	
○	歴 史 総 合 日 本 史 探 究
○	歴 史 総 合 世 界 史 探 究
○	地 理 総 合 地 理 探 究
○	公 共 政 治 ・ 経 済
●	数 学

↑
解答する1科目に
必ずマークしてください

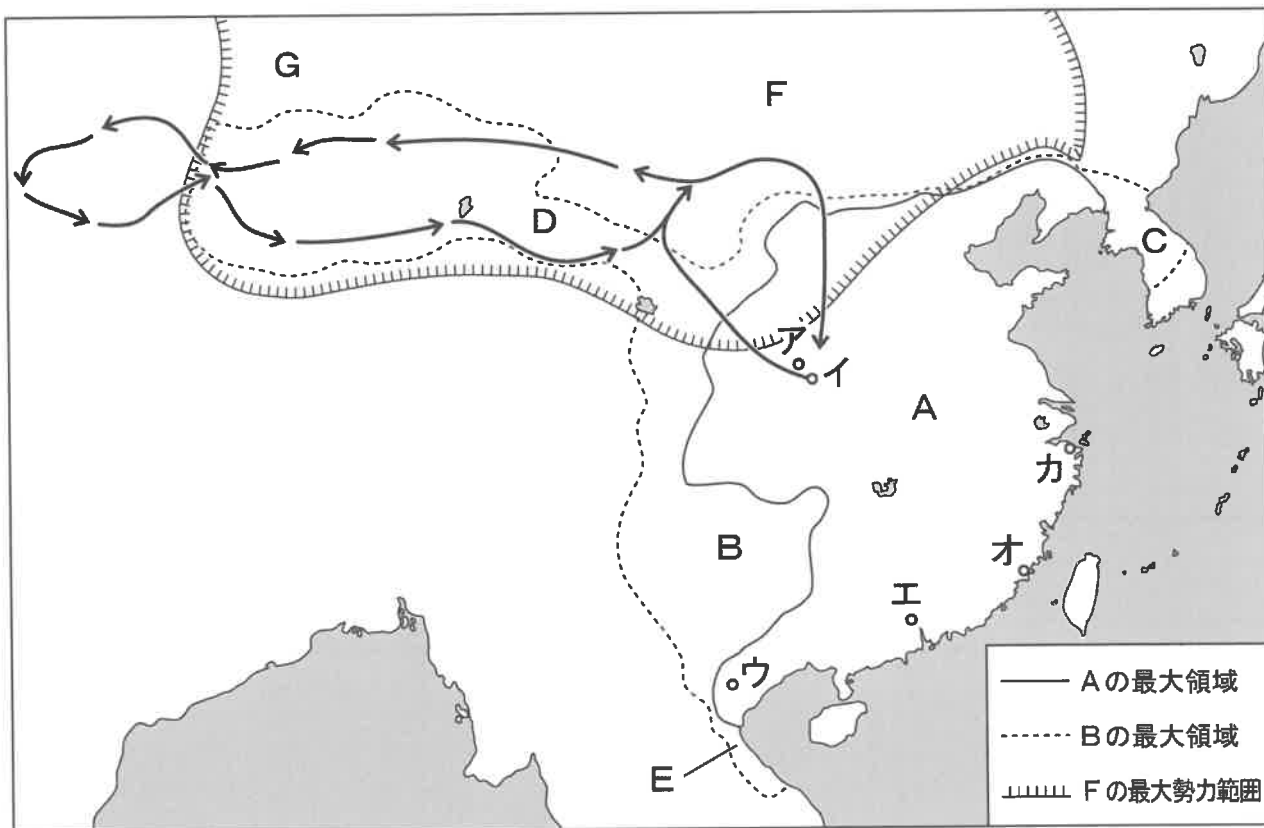
マーク式解答欄記入上の注意

- 解答は、HBの黒鉛筆を使用して丁寧にマークしてください。
 《マーク例》
 良い例 ●
 悪い例
- 訂正する場合は、プラスチック消しゴムで、きれいにマークを消し取ってください。
- 所定の記入欄以外には、何も記入してはいけません。
- 解答用紙を汚したり、折り曲げたりしてはいけません。

歴史総合，世界史探究

この問題はⅠからⅣまであります。解答用紙にはマーク式解答欄の番号が□1□から□75□までありますが，解答に使用するのは□1□から□40□までです。

Ⅰ 次の秦漢時代における東アジアの略地図を見て，以下の□1□～□10□に答えなさい。



□1□ 紀元前 221 年に中国を統一した地図上 A の王朝に関する説明として適切なものを，次の①～③の中から一つ選びなさい。適切なものがない場合は⑩をマークしなさい。

- ① 儒家の商鞅を登用して変法を断行し，戦国の七雄の一国に成長した。
- ② この王朝の王である李斯が皇帝の称号をはじめて用いた。
- ③ 文字，度量衡，車軌，貨幣を統一する一方，焚書・坑儒とよばれる思想統制もおこなった。

□2□ 地図上 A の王朝の皇帝であった政によって施行された政策はどれか。次の①～④の中から最も適切なものを一つ選びなさい。

- ① 府兵制 ② 均田制 ③ 郡国制 ④ 郡県制

□3□ 地図上 A の王朝の都とその位置はどれか。次の①～⑥の中から最も適切なものを一つ選びなさい。

- ① 長安・ア ② 咸陽・ア ③ 洛陽・ア
- ④ 長安・イ ⑤ 咸陽・イ ⑥ 洛陽・イ

4 地図上 A の王朝が置いた南海郡は略地図上 ウ～カ のどれか。次の ①～④の中から最も適切なものを一つ選びなさい。

- ① ウ ② エ ③ オ ④ カ

5 地図上 B の王朝に関する説明として適切なものを，次の ①～③の中から一つ選びなさい。

適切なものがない場合は ④ をマークしなさい。

- ① 庶民出身の劉備が名門出身の項羽をやぶり，高祖として漢王朝（前漢）をたてた。
 ② 皇族や功臣を諸侯王として封建したが，白蓮教徒の乱を平定した後に武帝は中央集権化を果たした。
 ③ 地方長官の推薦によって官吏を選ぶ郷举里選をおこなった。

6 地図上 B の王朝の武帝がおこなった対外政策に関する説明として適切なものを，次の ①～③の中から一つ選びなさい。適切なものがない場合は ④ をマークしなさい。

- ① 地図上 C の付近に位置する伽耶（加羅）を滅ぼし，楽浪郡などをおいた。
 ② 地図上 D の付近に位置する甘粛地方を攻略し，敦煌郡などをおいた。
 ③ 地図上 E の付近に位置する黎朝を滅ぼし，日南郡などをおいた。

7 地図上 C の半島地域に関する説明として適切なものを，次の ①～③の中から一つ選びなさい。適切なものがない場合は ④ をマークしなさい。

- ① 齊の系譜を引く衛氏が紀元前 2 世紀初頭に，この地域で国をたてた。
 ② 紀元前 1 世紀ごろに中国東北地方におこった高麗は，4 世紀になって半島北部へ進出した。
 ③ 3 世紀ごろになると，半島南部の地域では馬韓，辰韓，弁韓の 3 勢力が占めた。

8 紀元前 2 世紀に地図上の矢印線の行路を進んだ人物に関する説明として適切なものを，次の ①～③の中から一つ選びなさい。適切なものがない場合は ④ をマークしなさい。

- ① 張騫は武帝によって大月氏まで派遣された。
 ② 西域都護の班超は甘英を大秦国へ向けて派遣した。
 ③ 法顯は帰国後に『仏国記』を著した。

9 漢の時代における地図上 F 付近の勢力に関する説明として適切なものを，次の ①～③の中から一つ選びなさい。適切なものがない場合は ④ をマークしなさい。

- ① カガン（可汗）と呼ばれる君主のもと，強大な遊牧国家を形成した。
 ② 紀元前 1 世紀半ばには漢の圧迫を受けて南北に分裂した。
 ③ 1 世紀に南匈奴は西へ移り，フン人の移動を引き起こすことになった。

10 漢の時代に地図上 G 付近の地域にあった勢力はどれか。次の ①～④の中から一つ選びなさい。

- ① 鮮卑 ② 氐 ③ 羌 ④ 烏孫

Ⅱ 次のティムール朝の時代に関連する略年表を見て、以下の問1・問2に答えなさい。

西 暦	出 来 事
1258 年	モンゴル軍がバグダードに入城する ①
13 世紀末	イル=ハン国（フレグ=ウルス）でガザン=ハンが [11] に改宗する ②
1370 年	ティムール朝が成立する ③
1405 年	<u>(ア) ティムールが東アジアへの遠征途上で病没する</u> ④
1453 年	オスマン帝国がコンスタンティノープルを陥落させる ⑤
1501 年	[13] がサファヴィー朝をたてる ⑥
1507 年	<u>(イ) ウズベク人がティムール朝を滅ぼす</u> ⑦
1526 年	バーブルが [15] を倒してムガル帝国をたてる ⑧
1556 年	ムガル帝国で <u>(ウ) アクバルが即位する</u> ⑨

問1 略年表中の空欄および下線部に関する次の [11] ~ [16] の問いに答えなさい。

[11] 空欄 [11] に該当する宗教・宗派を、次の①～④の中から一つ選びなさい。

- ① ネストリウス派 ② イスラーム教 ③ マニ教 ④ チベット仏教

[12] 下線部（ア）に関連して、その遠征の対象となった中国の王朝を、次の①～④の中から一つ選びなさい。

- ① 金 ② 宋 ③ 明 ④ 遼（キタイ）

[13] 空欄 [13] に該当する人物を、次の①～④の中から一つ選びなさい。

- ① イスマーイール（1世） ② サラーフ=アッディーン（サラディン）
③ バヤジット1世 ④ メフメト2世

[14] 下線部（イ）の人々が西トルキスタンにたてた国を、次の①～④の中から一つ選びなさい。

- ① クリミア（クリム）=ハン国 ② ブハラ=ハン国
③ ジュンガル ④ カザン=ハン国

15 空欄 15 に該当する王朝を，次の ① ～ ④ の中から一つ選びなさい。

- ① ロディー朝 ② ゴール朝 ③ ガズナ朝 ④ 奴隸王朝

16 下線部 (ウ) について述べた文として正しいものを，次の ① ～ ④ の中から一つ選びなさい。

- ① パーニーパットの戦いに勝利して，ヒンドゥー教徒のラージプート勢力を平定した。
 ② インド様式とイスラーム様式が融合したタージ=マハルを建てた。
 ③ カーブルに首都を移した。
 ④ 官僚制度 (マンサブダール制) を整備した。

問2 次の 17 ～ 20 の出来事が起こった時期は，略年表の中の ① ～ ⑨ のいずれに該当するか，それぞれ ① ～ ⑨ の中から一つずつ選びなさい。なお，同じ番号を二回以上選んでよい。

- 17 サファヴィー朝でアッバース 1 世が即位する
 18 アンカラの戦いがおきる
 19 ティムール朝で天文台を建設したウルグ=ベクが即位する
 20 チャガタイ=ハン国が東西に分裂する

Ⅲ 次の 21 ～ 30 の短文 1, 2 の正誤を判断し、以下の例に従って該当する番号をマークしなさい。

- 例 1 のみが正しい場合……………①
2 のみが正しい場合……………②
1, 2 ともに正しい場合……………③
1, 2 ともに誤りの場合……………④

21

- 1 奴隷貿易が停止されるまでに、ヨーロッパ人がアフリカから一千万人以上の奴隷を連行した。
- 2 東アフリカのベニン王国など、奴隷貿易に協力する国家があらわれた。

22

- 1 イギリス人レセップスの提案により、地中海と紅海を結ぶスエズ運河の建設が始まった。
- 2 財政危機に陥ったエジプトは、所有するスエズ運河会社の株をイギリスに売却した。

23

- 1 イギリスは、カイロ・ケープタウン・カルカッタ（現コルカタ）を結びつける「3C政策」と呼ばれる政策を推進した。
- 2 スーダンではムハンマド=アリーがエジプト軍に対する抵抗運動をおこしたが、イギリス・エジプト連合軍により制圧された。

24

- 1 リヴィングストンやクックにより、アフリカ内陸部の探検が進められた。
- 2 コンゴ地域の領有をめぐるヨーロッパ諸国の対立を調停するため、ドイツのヴィルヘルム 2 世はベルリン（ベルリン=コンゴ）会議を開いた。

25

- 1 ベルリン（ベルリン=コンゴ）会議により「先占権」の原則が合意され、ヨーロッパ諸国によるアフリカの植民地化が進んだ。
- 2 ケープ植民地首相のセシル=ローズは、南アフリカにおけるイギリスの勢力拡大を推し進めた。

26

- 1 イギリスは、ダイヤモンド鉱山と金鉱山の獲得をめざして南アフリカ戦争をおこした。
- 2 イギリスは、ブール（ボーア）人がたてたトランスヴァール共和国とオレンジ自由国を併合した。

27

- 1 スーダンでは，アフリカ縦断政策をとるイギリスとアフリカ横断政策をとるフランスとの間でドレフュス事件がおこった。
- 2 英仏協商により，エジプトにおけるイギリスの支配的地位と，リビアにおけるフランスの支配的地位が相互に承認された。

28

- 1 ドイツは，フランスのモロッコ支配に反対してモロッコ事件を2度にわたっておこした。
- 2 ドイツは，カメルーン，南西アフリカ，モザンビークなどを植民地とした。

29

- 1 イタリアはエチオピアに侵攻し，アドワの戦いで勝利した。
- 2 フランスは，チュニジア，ナイジェリア，マダガスカルなどを植民地とした。

30

- 1 アメリカの黒人解放奴隷により建国されたリベリアは，20世紀はじめにおいて独立を維持した。
- 2 南アフリカ連邦で実施されたアパルトヘイト（人種隔離政策）は，第二次世界大戦後に体系化され定着した。

Ⅳ 次の近現代アメリカ大陸に関する文章を読み、以下の 31 ～ 40 に答えなさい。

アメリカ合衆国（以降、合衆国と表記）は、20 世紀を通じて南北アメリカ大陸全体に強い影響力を及ぼしてきたが、これは既に 19 世紀から明らかだった。19 世紀前半にラテンアメリカで多くの国が独立すると、合衆国はこれを支持してヨーロッパ列強によるアメリカ大陸への干渉を拒否した。そして、^(ア)南北戦争後の経済発展により世界最大級の工業国となっていた合衆国は、^(イ)19 世紀末にラテンアメリカへの影響力を強め、カリブ海を手掛かりに積極的に進出した。ただし、ヨーロッパ列強の干渉がなくなったわけではなく、^(ロ)メキシコでは 19 世紀半ばに内戦がおきると列強の軍事介入を受け、その後も不安定な状況が続いた。

20 世紀に入り、共和党政権によって進められた「棍棒外交」とも呼ばれる合衆国による影響力強化政策は、カリブ海でパナマを 34 から独立させた。さらに合衆国は民主党に政権が交代した後においても、1914 年にパナマ運河を完成させ、カリブ海と太平洋を直結するルートをおさえた。

第一次世界大戦の結果、合衆国は債権国となり、^(ウ)イギリスにかわって世界経済をリードし、国内では「黄金の 20 年代」を謳歌した。その後、世界恐慌がおこると、合衆国は太平洋から南北アメリカ大陸にかけてドル・ブロックを形成し、^(エ)世界恐慌への対策となる諸政策やラテンアメリカ諸国との関係強化を推進した。一方で、1920 年代に合衆国資本の支配が強くなっていたラテンアメリカ諸国では、恐慌により深刻な打撃を受け、社会不安が高まって政変や革命があいついだ。

その後、第二次世界大戦を経て冷戦構造が世界に広がるなか、南北アメリカ大陸でも安全保障をめぐる条約が合衆国を中心として締結された。戦後もラテンアメリカ諸国は合衆国の経済的・政治的支配下にあり、大土地所有制のもとで貧富の差が著しかった。そのため、各地で社会改革を求める声が高まり、アルゼンチンでは 37 政権のもとで反米的な民族主義を掲げて社会改革がおこなわれた。さらに^(オ)キューバでは革命が勃発して西半球における最初の社会主義国となった。その後も合衆国がラテンアメリカ諸国への介入を続けた影響もあり、多くの国で軍事政権が支配していたが、^(カ)80 年代以降、各国で民政への移行が進むようになった。

冷戦終結後も合衆国は、1994 年に発効したカナダやメキシコとの 40 による枠組みなどから、経済的な繋がりを通じてアメリカ大陸での影響力を維持した。

31 下線部（ア）の時期の合衆国の説明として適切でないものを、次の ① ～ ④ の中から一つ選びなさい。

- ① 最初の大陸横断鉄道が完成し、1890 年代にはフロンティアの消滅が宣言された。
- ② この時期の急激な経済成長を揶揄して「金ぴか時代」と呼ばれた。
- ③ この経済発展を支えた移民は、当初は主に東欧から来ていたが、後にアイルランドなどからの移民が大量に増えた。
- ④ 労働運動や農民運動が高揚し、アメリカ労働総同盟（AFL）が結成され、シャーマン（反トラスト）法が制定された。

32 下線部（イ）の時期の合衆国によるこうした政策の説明として適切なものを、次の ① ～ ③ の中から一つ選びなさい。適切なものがない場合は ④ をマークしなさい。

- ① この時期に経済相互援助会議（コメコン）を主催した。
- ② セオドア・ローズヴェルト大統領が米西戦争をおこし、キューバを事実上保護国化した。
- ③ マッキンリー大統領がプエルトリコなどをスペインから獲得した。

33 下線部 (ウ) の内戦とその後の状況に関連する説明として最も適切なものを、次の ① ～ ④ の中から一つ選びなさい。

- ① フアレス政権による土地改革への反対により内戦が勃発した。
- ② フランスのナポレオン 3 世によりロシア皇帝の弟がメキシコ皇帝になった。
- ③ 外国軍への抵抗運動で活躍したサパタが大統領となり独裁政権をたてた。
- ④ 20 世紀に入りメキシコ革命がおきたが、指導者の自由主義者マデロが暗殺され民主的な憲法の制定には至らなかった。

34 空欄 34 に該当する国を、次の ① ～ ④ の中から一つ選びなさい。

- ① スペイン ② メキシコ ③ ベネズエラ ④ コロンビア

35 下線部 (エ) に関連するこの時期の合衆国の国内の説明として適切でないものを、次の ① ～ ③ の中から一つ選びなさい。すべて適切な場合は ④ をマークしなさい。

- ① ニューヨークのウォール街が国際金融の新たな中心となった。
- ② フォード社のベルトコンベア方式による大量生産で、自動車が大衆にも手の届くものとなった。
- ③ ハリウッド映画などの大衆文化が生活に根づき、ボクシングや野球などのプロスポーツが盛んになった。

36 下線部 (オ) の合衆国の政策に関連する説明として適切でないものを、次の ① ～ ③ の中から一つ選びなさい。すべて適切な場合は ④ をマークしなさい。

- ① 農業調整法や全国産業復興法などによって産業を自由化した。
- ② ワグナー法などが制定されたことで労働運動が発展し、産業別組織会議が誕生した。
- ③ カリブ海政策を改め善隣外交を展開して通商の拡大に努め、キューバの独立を承認した。

37 空欄 37 に該当する人物を、次の ① ～ ④ の中から一つ選びなさい。

- ① アジェンデ ② ペロン ③ ピノチェト ④ マルコス

38 下線部 (カ) の革命に関連する説明として最も適切なものを、次の ① ～ ④ の中から一つ選びなさい。

- ① この革命はアメリカ資本と結んだカストロ政権に対してバティスタやゲバラが主導した。
- ② この革命は当初、アメリカ系企業を国有化したが、社会主義路線はとらなかった。
- ③ 合衆国はキューバへの砂糖の輸出を停止して革命政権の転覆をはかった。
- ④ この革命後に発生したキューバ危機は、合衆国のアイゼンハワー大統領とソ連のフルシチョフの交渉で解決された。

39 下線部 (キ) に関連して、この時期にイギリスとの間におきた戦争 (紛争) に敗れて軍事政権から民主化した国を、次の ① ～ ④ の中から一つ選びなさい。

- ① グアテマラ ② チリ ③ ブラジル ④ アルゼンチン

40 空欄 40 に該当するものを、次の ① ～ ④ の中から一つ選びなさい。

- ① NAFTA (北米自由貿易協定) ② OAS (米州機構)
- ③ CENTO (中央条約機構) ④ CIS (独立国家共同体)

歴史総合, 世界史探究の問題はここまでです。